


平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

【 北九州市 】

1 実践テーマ	【Ⅲ・Ⅴ】																
2 実施対象者	青山小学校 4～6学年 6クラス 141名																
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（社会科、総合的な学習の時間） ② 行事名（ ） ③ その他（ ）																
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ オリンピックの意義や歴史などについての学習を通して、努力する喜び、フェアプレイなどのすばらしさを感じたり、考えたりする。</li> <li>○ 車椅子を使って生活する苦勞や工夫を知るとともに、体験を通して考え、障害をもった方たちと共生する社会について考える。</li> <li>○ 車椅子テニスの選手の方の話を聞いたり、競技用車椅子の使用体験をしたりして、誰もが気持ちよく生きるために必要なことについて自分の考えをもち、実践していこうとする心情を養う。</li> </ul>																
5 取組内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">月</th> <th style="width: 15%;">時</th> <th style="width: 70%;">活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1月</td> <td>第1時</td> <td>・ オリンピックと平和について考える。(4～6学年、社会科)</td> </tr> <tr> <td>第2・3時</td> <td>・ 車椅子テニスの競技者から話を聞き、競技用車いすの使用体験を行う。(4～6学年、総合)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2月</td> <td>第4時</td> <td>・ 友達と意見交流する中で、「オリンピック精神」や、誰もが気持ちよく生きるために必要なことについて自分の考えをもち、実践していこうとする心情を養う。(4～6学年、総合)</td> </tr> <tr> <td>第5時</td> <td>・ パラリンピック種目であるボッチャボールの体験を行い、オリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高める。(4～6学年、総合)</td> </tr> </tbody> </table>	月	時	活動内容	12月			1月	第1時	・ オリンピックと平和について考える。(4～6学年、社会科)	第2・3時	・ 車椅子テニスの競技者から話を聞き、競技用車いすの使用体験を行う。(4～6学年、総合)	2月	第4時	・ 友達と意見交流する中で、「オリンピック精神」や、誰もが気持ちよく生きるために必要なことについて自分の考えをもち、実践していこうとする心情を養う。(4～6学年、総合)	第5時	・ パラリンピック種目であるボッチャボールの体験を行い、オリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高める。(4～6学年、総合)
	月	時	活動内容														
12月																	
1月	第1時	・ オリンピックと平和について考える。(4～6学年、社会科)															
	第2・3時	・ 車椅子テニスの競技者から話を聞き、競技用車いすの使用体験を行う。(4～6学年、総合)															
2月	第4時	・ 友達と意見交流する中で、「オリンピック精神」や、誰もが気持ちよく生きるために必要なことについて自分の考えをもち、実践していこうとする心情を養う。(4～6学年、総合)															
	第5時	・ パラリンピック種目であるボッチャボールの体験を行い、オリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高める。(4～6学年、総合)															
	<p style="text-align: center;">&lt;車椅子テニスプレイヤー 二條選手との体験とお話を聞く会&gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>講演</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>校長先生との対談</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>デモンストレーション</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>車椅子リレー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>車椅子リレー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>車椅子リレー</p> </div> </div>																

	 <p style="text-align: center;"> <span>車椅子テニス体験</span>      <span>車椅子テニス体験</span>      <span>お礼の言葉</span> </p>
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 二條選手に分かりやすいお話をしていただき、また車椅子体験をすることもでき、とても楽しい時間を過ごすことができた。</li> <li>○ 二條選手から、夢をもつことやあきらめないことの大切さを学び、それぞれの今後の生き方について、大きな希望をもつことができた。特に、「心の中の好きを大切にすること」「自分の夢を宣言すること」「私には無理と絶対に言わないこと」の3つの言葉は、夢を成し遂げた二條選手の言葉だからこそ説得力があり、児童は真剣に聴いていた。</li> <li>○ オリンピック・パラリンピックの学習を通して、オリンピック精神のすばらしさや、オリンピックが戦争のない平和な社会に向けて大きな役割を果たしていることを学ぶことができた。</li> <li>○ 友達と意見交流する中で、誰もが気持ちよく生きるために必要なことについて、一人一人が自分の考えをもつことができた。</li> <li>○ パラリンピック種目であるボッチャボールの体験を通して、オリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高めることができた。</li> </ul>
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>二條選手との体験とお話を聞く会だけでなく、事前・事後の学習や活動を充実させることにより、効果的な取組になるようにした。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車椅子やテニス用具の運搬が大変だった。</li> <li>・ 事前に打ち合わせを行う時間があまり取れなかった。今回はとてもよい講演や体験だったが、もしオリンピック・パラリンピック選手の趣旨が学校のねらいと異なる場合には、すり合わせが必要となる。</li> </ul>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、社会科・総合の学習等と関連を図り、意識を高めていきたい。</li> </ul>